

林業普及週間現地情報(10/23～10/27)

森林管理課

森林認証制度に係る安全講習指導と

収穫伐採に伴う貴重野生動植物への配慮方針指導

10月23日(月)

県営林が平成29年10月6日にSGECの森林認証(FM認証)を取得した。そのため、県は県営林内で施業する作業員に対して安全講習指導を行う必要があることから、10月23日に国頭村森林組合において、森林管理課の伊禮主幹から同組合職員と作業班員に対して指導を行った。

また、同組合は、今年度、国頭村有林内で収穫伐採を実施する予定であり、近年、自然環境保全に対する要望の高まりから、林業・林産活動に対しては、自然環境の保全と森林施業等との調和を図ることが強く求められていることから、県営林の安全講習指導と併せて、本センターの比嘉普及員から「貴重動植物ハンドブック」による貴重動植物への配慮方針の指導も行った。

安全講習については、「沖縄県林業安全作業マニュアル」の説明を受け、安全装備や医療箱等のチェックリストによる確認を行った。

また、貴重動植物に対する配慮方針については、伐採区域の片側もしくは中央から外側へ伐採して貴重動物を伐採区域外へ誘導すること、発見した際は作業を休止して関係機関へ連絡すること等の対応について了解した。



森林認証に係る安全講習指導



貴重動植物ハンドブック指導

(報告者：森林整備保全課 宇地原・大城・比嘉)